

認定調査員新規研修【確認テスト】

介護支援専門員証登録番号		ふりがな	
事業所所在区		氏名	
確認テスト実施日	令和 年 月 日	(確認テストは2回実施してください)	

◆次の質問について、正しいと思う番号を記入してください。

※確認テストについて、1回目はテキスト等を見ないで行い、2回目は、テキスト等を参考しながら必ず実施してください。

問1	要介護認定は、何に着眼した判定方法ですか。	解答1	解答2
	①申請者にかかる介護の手間 ②申請者の心身の重篤さ ③介護者の介護負担		
問2	要介護認定の基本調査項目の3つの評価軸として誤っているものはどれですか。	解答1	解答2
	①身体機能 ②介助の方法 ③有無		
問3	介助の方法で評価する基本調査項目で、介助されていない状態や実際に行われている介助が、対象者にとって「不適切」とあると判断する場合の留意点について、正しいものはどれですか。	解答1	解答2
	①適切な介助の方法に基づいて選択する ②実際の介助の方法に基づいて選択する		
問4	有無で評価する基本調査項目は、行動の障害の有無および実際に介護の手間が発生しているかで選択する。	解答1	解答2
	①正しい ②誤っている		
問5	【1-1麻痺等の有無】 () に当てはまる言葉を選んでください。 座位による上肢の麻痺等の確認動作で () できなければ「麻痺あり」とする	解答1	解答2
	①前方もしくは横のどちらかが ②前方・横ともに		
問6	【1-2拘縮の有無】 基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。 日頃より、肩関節は他動的に動くが、自分では関節の動く範囲に制限がある。	解答1	解答2
	①肩関節 ②その他 ③ない		
問7	【1-5座位保持】 基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。 背もたれがない状態での座位の状態を10分程度保持できる能力は確認でき、日頃の能力も同様である。ただし、いつもは居間で背もたれやクッションに寄り掛かりくつろいでいる。	解答1	解答2
	①できる ②自分の手で支えればできる ③支えてもらえればできる		
問8	【1-7歩行】 基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。 5m程度継続して歩けるが、認知症があり目的の場所に辿り着けないことがあるため、介護者が手を引いて案内している。	解答1	解答2
	①つかまらないでできる ②何かにつかまればできる ③できない		
問9	【2-2移動】 基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。 居室の隣にあるトイレまでの移動（5回程度/日）など、通常は介助なしで行っているが、居室から離れた食堂（3回/日）及び浴室（週2回）への車いすでの移動は全介助となる。（ただし、不適切な状況にはないものとします。）	解答1	解答2
	①介助されていない ②一部介助 ③全介助		
問10	【2-3えん下】 「見守り等」の選択基準として、正しいのはどれですか。	解答1	解答2
	①実際に見守りが行われていることを必須とする ②いつも「声かけ」を行っているので「見守り等」を選択した ③「できる」、「できない」いずれにも含まれないと考えられたので「見守り等」を選択した		
問11	【2-4 食事摂取】 基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。 1日2食は介助なしで行っている。ただし、毎日朝食の際は、すべて介護者が口まで食事を運んでいる。（ただし、不適切な状況にはないものとします。）	解答1	解答2
	①介助されていない ②一部介助 ③全介助		
問12	【2-5排尿】 基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。 1日の中で、昼間に6回程度、介助なくトイレで排尿している。夜間の2回程度は、ポータブルトイレを利用して介助なく排尿しているが、ポータブルトイレの後片づけは家族が朝一括して行っている。（ただし、不適切な状況にはないものとします。）	解答1	解答2
	①見守り等 ②一部介助 ③介助されていない		
問13	【2-5排尿】 基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。 トイレへの移動、トイレ内での行為には、見守りも介助も行われていないものの、認知症のためトイレに行くタイミングを自分で把握できないことがあるため、定時の声かけを行っている。（ただし、不適切な状況にはないものとします。）	解答1	解答2
	①介助されていない ②見守り等 ③一部介助		

問14	【2-8洗顔】 次のうち、洗顔の介助として評価されるものはどれですか。（ただし、不適切な状況にはないものとします。）	解答1	解答2
	①洗面所への誘導 ②洗面所周辺の掃除 ③衣服の濡れの確認		
問15	【2-11ズボン等の着脱】 次のうち、ズボン等の着脱の介助として評価されるものはどれですか。（ただし、不適切な状況にはないものとします。）	解答1	解答2
	①衣服の準備 ②衣服の手渡し ③常時の付き添いの必要がある「見守り」		
問16	【3-1意思の伝達】 【5-3日常の意思決定】 「どの服を着るか」の意思決定をする場合、「ご飯が食べたい」など不相応な回答する場合、基本調査ではどれを選択しますか。	解答1	解答2
	①意思の伝達は「できる」、日常の意思決定は「できない」 ②意思の伝達は「できない」、日常の意思決定は「できる」 ③意思の伝達は「できない」、日常の意思決定も「できない」		
問17	【3-4短期記憶】 について、面接調査の直前に何をしていたか思い出すことの確認が難しい場合に行う、「ペン」、「時計」、「視力確認表」を使った短期記憶の確認について、適切なものはどれですか。	解答1	解答2
	①見えないところにしまって5分以上してから2つを提示し、提示されていないものについて、答えられるかを確認する ②見えないところにしまって5分以上してから2つ答えられるかを確認する ③見えないところにしまって5分以上してから3つすべてを答えられるかを確認する		
問18	【4-1被害的】 物をとられたと被害的になることが週1、2回あるが、特に対応はとっていない場合、基本調査ではどれを選択しますか。	解答1	解答2
	①ある ②ときどきある ③ない		
問19	【4-12ひどい物忘れ】 「ひどい物忘れ」の基本調査の選択基準について、誤っているのはどれですか。	解答1	解答2
	①電話の伝言をし忘れるといったような、単なる物忘れも含まれる ②「ひどい物忘れ」によって周囲の者が何らかの対応をとらなければならない状況（火の不始末等）が含まれる ③寝たきりで、認知症もあるが、意思疎通もできないので、「ない」を選択した		
問20	【5-1薬の内服】 基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。介護者があらかじめ分包しておく、自分で薬、水を用意して飲んでいる。（ただし、不適切な状況にはないものとします。）	解答1	解答2
	①介助されていない ②一部介助 ③全介助		
問21	【5-2金銭の管理】 基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。買い物等は家族に頼んでいるが、所持金（預金通帳等）の支出入について把握しており、自分で管理している。（ただし、不適切な状況にはないものとします。）	解答1	解答2
	①介助されていない ②一部介助 ③全介助		
問22	【5-5買い物】 基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。近くのスーパーへ一人で買い物に行くが、 unnecessary商品も買ってきってしまうため、家族が週一回返品に行く。（ただし、不適切な状況にはないものとします。）	解答1	解答2
	①介助されていない ②見守り等 ③一部介助		
問23	【5-6簡単な調理】 基本調査で、どの選択肢を選択すればよいですか。「炊飯」「弁当、レトルト食品、冷凍食品の加熱」「即席めん調理」のうち、対象者に実際に発生している行為が「炊飯」のみであり、その行為すべてに介助が行われている。（ただし、不適切な状況にはないものとします。）	解答1	解答2
	①介助されていない ②一部介助 ③全介助		
問24	【特別な医療】 過去14日間にうけた特別な医療（カテーテル）について、次のうち、「ある（該当する）」を選択するものはどれですか。	解答1	解答2
	①急性疾患への対応で一時的に実施されたカテーテル ②医師の診断による3日前に終了したカテーテル ③1ヶ月前の医師の指示に基づき、看護師が2日に1回行っているカテーテル		
問25	【認知症高齢者の日常生活自立度】 日常生活に支障を来さず行動が家庭外で見られるが、誰かが注意していれば自立している。この場合のランクはどれにあたりますか	解答1	解答2
	①I ②IIa ③IIIa		